

「家庭用防犯カメラの適正運用に関する誓約書」補足事項

＜撮影データの管理について＞

設置する防犯カメラが「ネットワークカメラ（IP カメラ）」の場合、撮影したデータが外部に流出することがないように以下の点にご留意ください。

【公開・閲覧を制限する設定(プライバシーとセキュリティ)】

ユーザー認証設定:

カメラの管理画面や映像へのアクセスには、ID とパスワードによる認証を必須に設定お願いします。

初期設定の ID/パスワード（例: "admin/admin"）は必ず変更してください。

アクセス制限:

特定の IP アドレスからのみアクセスを許可する「ホスト認証設定」などの機能を利用し、アクセス元を制限してください。

セキュリティ対策:

不正アクセスを防ぐため、最新のファームウェアへの更新やウイルス対策ソフトの利用など、総合的なセキュリティ対策を講じてください。

個人情報保護の遵守:

個人が特定できる映像を撮影・保存する場合は、個人情報保護法や関連ガイドラインに基づき、適切な安全管理措置を講じてください。